

かながわ農林水

わたしたちのくらしと神奈川の農林水産業



ついに誕生!!
“かながわ鶏”



生まれて間もない「かながわ鶏」のヒヨコ。これから90日以上ゆっくり時間をかけて育ち、立派な姿になる。成長すると雄鶏は特徴的な白黒の美しい斑模様の羽に。足も太く、たくましい！

ます。

「かながわ鶏」が将来にわたって県産肉用鶏ブランドとして定着し、多くの方々に食べていただけることを目指して——。現在、かながわ肉用鶏推進委員会を中心となつて、生産農場の確保・販路の開拓に取り組んでいます。

平成28年9月の初出荷に先立ち、黒岩知事も出席した試食会での評価も上々。「ジューシーでおいしい」「彈力があり食べごたえがある」などの感想が聞かれました。

「かながわ鶏」を父として誕生しました。一般的な鶏肉が生後50日程度で出荷されるのに対し、ほぼ2倍に当たる生後90日以上飼育してから出荷。深みのある旨みと、食べごたえが特長です。

「かながわ鶏」は、地鶏・銘柄鶏食味コンテストで最優秀賞に輝いた〈岡崎おうはん〉を母に、肉質に定評ある〈シャモ〉を父として誕生しました。一般的な鶏肉が生後50日程度で出荷されるのに対し、ほぼ2倍に当たる生後90日以上飼育してから出荷。深みのある旨みと、食べごたえが特長です。

「程よい食べごたえ」と、「旨み」と、「特長」と、



かながわ生まれ、かながわ育ち、かながわで食す



初出荷前の、好評をいただいた試食会。来場した各社メディア、関係者の皆さんに、和洋中いずれの調理法にも適した食感と味わいを楽しんでいただきました。



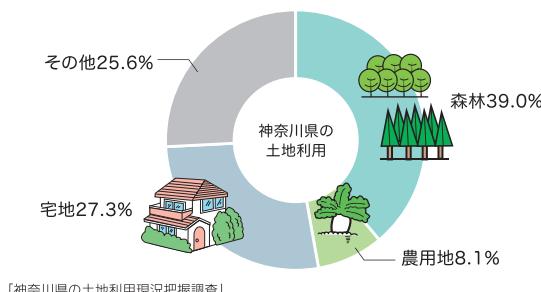
神奈川県の主要指標

本県は関東平野の南西部に位置し、2,415km²の県土に914万人が暮らす全国でも有数の都市化の進んだ地域ですが、農地や森林は依然として県土面積の約半分を占めています。

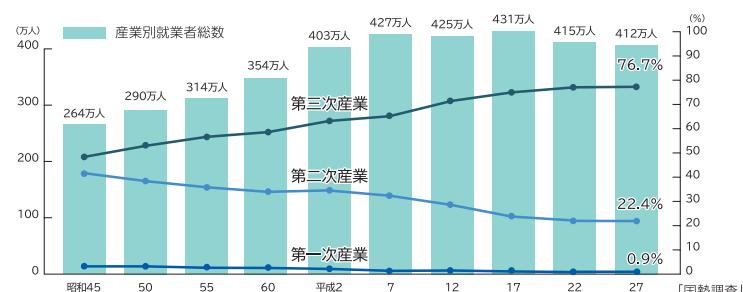
主要指標

| | | |
|--------------|--------------------------|-----------|
| 総 土 地 面 積 | 2,415.92 km ² | 平成28.10.1 |
| 人 口 | 9,141,390人 | 平成29.3.1 |
| (男) | (4,562,464人) | 平成29.3.1 |
| (女) | (4,578,926人) | 平成29.3.1 |
| 世 帯 数 | 4,024,981世帯 | 平成29.3.1 |
| 就 業 者 数 | 4,121,817人 | 平成27年国勢調査 |
| 名目県内総生産(生産面) | 30兆3,220億円 | 平成26年度 |

神奈川県の土地利用(平成27年)



産業別就業者構成比の推移



”かながわ鶏“ 堂々誕生、

どり

地産地消の志向が高まる中、これまで県内には県産ブランド肉用鶏がありませんでした。「県産の鶏肉を食べたい」「県独自の肉用鶏を開発してほしい」という消費者からの声に応え、畜産技術センターが試験研究を開始し、生産者・畜産関係団体と一緒に誕生したのが、県内初のブランド肉用鶏を目指す「かながわ鶏」です。

消費者と生産者の要望をカタチに

「県産の鶏肉を食べたい」



様々な飲料や野菜とも相性が良く、多彩なスタイルの料理で楽しめる「かながわ鶏」。家庭ではもちろんのこと、神奈川県内の飲食店で、県独自の銘柄鶏として食べていただくことが期待されています。

「肉の旨み」と
「食べごたえ」が際立つ、
県産初の肉用鶏。

わたしたちのくらしと神奈川の農林水産業

Contents

- 1 地域の特色を生かした農林水産業
- 3 かながわブランド
- 5 くらしの中の農林水産業のはたらき
 - 新鮮で安全な食料を供給する農林水産業
 - 県土や自然環境を守る農林水産業
 - うるおいや、やすらぎをもたらし、豊かな恵みを守る農林水産業
- 11 農業のすがた
 - 農業の概況
 - 農業を支える人々
 - 農家経済
 - 農地
 - 農業生産
 - 畜産
- 23 森林・林業のすがた
 - 森林の概況
 - 林業を支える人々
 - 森林を保全するために
 - 森林の整備
 - 森林づくり県民運動
 - 森林からの多彩な産物
- 29 水産業のすがた
 - 漁業の概況
 - 漁業を支える人々
 - 漁業を支える漁場、漁港及び漁船
 - 豊かな海の恵み
 - つくり育てる漁業、守り育てる漁業
 - 川や湖で行われている淡水魚の採捕や養殖業
 - 恵まれた水産資源を生かした水産加工
- 35 農林水産業の活性化をめざして
- 37 農林水産業を支える技術開発と普及
- 39 農林水産業とのふれあいを求める方には

農林水産業は、新鮮な野菜、牛乳や肉・魚など食料の供給だけでなく、良好な景観の形成、防災、県土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、文化の伝承、情操のかん養など様々な働きを持っており、わたしたちが生きていくうえで欠くことができない大切なものです。一方で、農林水産業を続けていくには、皆さん一人ひとりの理解と支えが必要です。この冊子は、本県の農林水産業の現状やそれを担っている人々の姿を知っていただき、わたしたちのくらしを支えている農林水産業について多くの方に理解を深めていただくためにつくっています。



神奈川県 環境農政局

かながわ農林水産業出前講座

農林水産業の魅力や課題について理解を深めていただけるよう、
神奈川県の農林水産業の現状や活性化に向けた取組などについて、県職員が県民の皆さんのもとへ出向いてお話しします。

講座Menu 詳細はホームページをご覧ください <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7372/>

かながわの農林水産業の概要を知りたい

- かながわの都市農業の推進
- 県内の農業生産の状況
- 神奈川県育成品種とその特性
- かながわの森林・林業
- かながわの農地
- 農地や用水路などの農業生産基盤整備の概要
- かながわの畜産
- かながわの水産業
- 持続的な水産業
- つくり育てる漁業

かながわの農林水産物について知りたい

- かながわブランド
- 県産木材の利活用

かながわの農林水産業体験について知りたい

- 森林ボランティア
- 市民農園
- かながわの水(み)・土(ど)・里(り)とふれあう活動

かながわの農林水産業における環境保全について知りたい

- 水源の森林づくり
- 環境にやさしい農業を進めるために
- 渔場環境の保全

かながわの農林水産物の安全性について知りたい

- 県産農産物の放射能検査について
- 畜産物の安全性への生産現場での取組
- 県産水産物の放射能検査について

かながわの農業参画について知りたい

- 本格的に農業参画をお考えの方へ

フォローしてね！



ツイッター @AFF_KNGW (かなふうの農林水産だより@神奈川) 神奈川県の農林水産に関する情報、イベントなどをつぶやいています。
Facebook～かなふう食育事務所～ <https://www.facebook.com/kanafuu.kanagawa>
かなふうが所長を務める「かながわ食育事務所」のFacebookでは神奈川県の食育について情報発信しています。

